

報道関係各位

「通貨証拠金取引（ビーンズFX）」取引基準の改定について

日興ビーンズ証券株式会社（取締役社長：沼口秀一、本社：東京都中央区；以下「日興ビーンズ」）は、「通貨証拠金取引（ビーンズFX）」の取引基準改定を決定いたしましたので、お知らせします

本年2月より、ビーンズFXの取り扱いを開始し、お客様にはご好評をいただいておりますが、今回の改定によって、より一層の利便性向上が図れるものと考えます。

さらに7月には、取り扱い通貨の追加、i-モードサービスへの対応、新注文形態の追加など、様々なサービスの拡充を予定しています。

取引基準の改定内容（5月3日予定）

（1）取引証拠金の引下げ

1単位当りの取引証拠金を引き下げ、これまで以上に少ない証拠金でのお取引が可能となり、お客様の貴重なご資金を有効に活用いただけます。

信用取引の保証金率において、他社に先駆け業界最低水準に設定しましたが、通貨証拠金取引においても、高水準のレバレッジの効いた取引を可能とします。

| | 現行 | 改定後 |
|-------|------------|------------------|
| 取引証拠金 | 1単位につき10万円 | 1単位につき6万円 |

（ ）1単位=1万ドル、1万ユーロ

【例】：1米ドル=120円の為替水準で、米ドル10単位（10万ドル=1,200万円）を買付ける場合

<現行> 必要な取引証拠金は、100万円（レバレッジは12倍）

<改定後> 必要な取引証拠金は、60万円（レバレッジは20倍）

（1）取引手数料等のコストは加味しておりません。

（2）ストップロス制度のロスカットルールの改定

現行、ストップロスを25%と設定し、損失（2）が取引証拠金の75%に達した場合、反対売買を実行し、極力預け入れ証拠金額以上の損失をお客様が被らないような仕組みを採用しております。

この「25%」のストップロス設定値を、「50%」に引き上げ、レバレッジの拡大に伴うお客様のリスクに対応します。

【例】：米ドル 10 単位を買付け、意に反して損失が発生した場合

< 現 行 > 損失 (2) が 75 万円に達したときに反対売買を実行 (証拠金 100 万円の場合)

< 改定後 > 損失 (2) が 30 万円に達したときに反対売買を実行 (証拠金 60 万円の場合)

(2) 証拠金口座残高と、その時点での評価損の合計額

(3) 1 回当たり取引上限の引き上げ

現行の 1 回当たりの取引上限を、「100 単位」から「500 単位」に引き上げます。

(4) 最低取引手数料は 1 単位当たり 100 円、取引単位に連動した手数料体系を採用

取引単位に明確に連動した独自の手数料体系を採用し、取引単位が大きくなるほど取引手数料が安くなります。

150 単位以上の取引なら、その手数料は 1 単位当たり 100 円です。

< 現行 >

| 取引単位 | 現行取引手数料 |
|-------------|----------------|
| 1 ~ 49 単位 | 1,000 円 / 1 単位 |
| 50 ~ 100 単位 | 800 円 / 1 単位 |

(取引上限 : 100 単位)



< 改定後 >

| 取引単位 | 改定後取引手数料 |
|--------------|---------------------|
| 1 ~ 49 単位 | 1,000 円 / 1 単位 |
| 50 ~ 99 単位 | 800 円 / 1 単位 |
| 100 ~ 149 単位 | 200 円 / 1 単位 |
| 150 単位以上 | 100 円 / 1 単位 |

(取引上限 : 500 単位)

(4) 1 単位 = 1 万ドル、1 万ユーロ

今後のサービス拡充予定 (7 月予定)

(1) 取り扱い通貨の追加

現在の取り扱い通貨ペアは、「米ドル / 円」と「ユーロ / 円」の 2 通貨ですが、「英ポンド / 円」と「豪ドル / 円」が新たに加わり、4 種類の通貨をお取り扱いします。

(2) i-モードサービスの開始

- ・リアルレート表示
- ・注文・約定機能 (成行・指値・逆指値・OCO)
- ・出金依頼機能
- ・履歴参照機能
- ・口座照会 (ポジション・証拠金)
- ・外為ニュースの表示機能

(3) MRF またはお預り金からビーンズ FX 口座への証拠金振替機能を追加

(4) 新注文機能の追加 (OCO 注文)

「One done, then Cancel the Other」の略です。2 つの注文を同時に出しておき、いずれか一方の注文が約定したら、自動的にもう片方がキャンセルとなる注文方法です